

# 学校統廃合にストップを

## 大阪教育文化センターが集会

### 小中一貫教育の検証を

「これでいいのか小中一貫教育、許す奈学校統廃合」をテーマに学校統廃合と小中一貫教育を考える集会が5月13日に、大阪市天王寺区内で開かれました。大阪教育文化センターが主催しました。

#### 「堅上小中学園」を皮切りに、これまでに箕面、吹田、堺、大阪、池田、守口、八尾、和泉の各市と

中央教育審議会は小中一貫教育について、「小中学校が目標を共有し、その達成に向けて小中学校9年間を通して系統的な活動の展開を要する教育」だとしています。しかし、実施に当たり財政効果が強調されたり、授業改善や学力向上対策などが次々押し付けられたりするなど、その目的は学校統廃合による予算削減と、学校・教職員統制だと指摘されてきました。2000年に広島県呉市で、特区制度を適用した小中一貫校が初めて開校。全国に広がりました。大阪では、07年の柏原市

#### 「堅上小中学園」を皮切りに、これまでに箕面、吹田、堺、大阪、池田、守口、八尾、和泉の各市と



「堅上小中学園」を皮切りに、これまでに箕面、吹田、堺、大阪、池田、守口、八尾、和泉の各市と能勢町で16校が開校。そのうち、守口市の「さつき学園」と和泉市の「南松尾はつがの学園」は、昨年4月、法制化された義務教育学校として開校しました。

集会で基調報告をおこなった同センター学校統廃合・小中一貫教育研究会世話人の石原幸一さんは、とりわけ同じ敷地内に小中一貫校がある施設

集会で基調報告をおこなった同センター学校統廃合・小中一貫教育研究会世話人の石原幸一さんは、とりわけ同じ敷地内に小中一貫校がある施設



#### 各種の問題が浮き彫りに

集会ではすでに設置されている小中一貫校の実態として、中学校と小学校の始業・終業時間の違いからチャイムが混在する、中学校の定期テスト時、静かにしなければならぬために小学生が外に出て遊べない、統廃合によって学校が作られたことから、スクールバスを利用しなければ通えなくなった、トップダウンの運営で職員会議が形骸化し、学校の閉塞感が高まった、など、さまざまな問題点が報告されました。

#### 市長選で統廃合見直し

集会では、四条畷市、大阪市生野区、豊中市の学校統廃合反対の運動が報告されました。

四条畷市では、2014年8月、市立中学校4校のうち1校を廃校し、跡地に小学校を建設することと、市立小学校7校のうち3校を廃校する計画を、民間資金や企業経

## 和泉親子まつり

第30回

日時：6月18日(日)午前10時～午後2時

場所：国府小学校の運動場

和泉中学校吹奏楽部による演奏

木工広場 紙芝居

手づくりコーナー ・タオルの犬・竹とんぼ・こま・

お手玉・割りばし鉄砲・かざぐるま

遊びコーナー ・金魚すくい・スーパーボール

・ヨーヨーつり

育児、教育、住宅などの相談コーナー など

泉北教組は「タオルの犬」のコーナーを担当します。

ぜひご協力ください。



営のノウハウを用いて行う「PFI方式」で行う計画を発表しました。

市民らは14年11月、「暇のまちづくりを考え

る会」を発足。他団体も活動を展開する中で、署名、市議への公開質問状、計画の白紙撤回を求める請願書提出、市民アンケート、住民監査請求、住民投票条例制定運動、住民

訴訟などが繰り返されました。

工事入札が進められていきましたが、今年1月の市長選で計画見直しを公約に掲げた東修平氏が現職市長に圧勝しました。

3年におよぶたたかいを報告した「暇のまちづくりを考える会」の影本さんは、模索しながらも、「自分たちだけでなく、市民に知らせなければという思いで運動した」と語りました。